



自治労HP



ご意見フォーム



# いち35

自治労中央機関紙

発行所

全日本自治団体労働組合  
東京都千代田区六番町1  
TEL 03-3263-0273  
FAX 03-5210-7422  
定価一部30円  
(組合員の購読料は  
組合費の中に含む)

## 2023男女平等推進闘争



内閣府に要請書を手交する藤森久次副委員長(右側左)と岸真紀子組織内参議院議員(右側中)、外山局長(右側右)

6月の男女平等推進月間に自治労は、内閣府などの関係省庁に対して男女平等参画社会の実現を求める要請行動を5月22日と24日に実施した。6月中旬以降には地方三団体への要請も予定している。

## 男女平等参画、LGBTQ+の人権保障などを求める



厚生労働省への要請(左側が自治労、中は岸議員)

内閣府と厚生労働省には5月22日、総務省には24日に要請行動を行った。

要請内容は、①男女の均等な機会の確保や男女間の賃金格差の解消にむけた取り組みの強化、②男性が育児休暇・休業を取得しやすい環境整備、③女性に対するあらゆる暴力の防止にむけた施策の推進、④LGBTQ+などの性的マイノリティの人権保障にむけた法整備



総務省に要請する青木真理子副委員長(右)と外山律子強化拡大局長(左)

の早急な実施など。

要請に対し、内閣府からは「第5次男女共同参画基本計画に沿って2020年代の可能な限り早い時期に指導的地位に占める女性の割合が30%程度になるよう引き続き取り組む」、厚生労働省からは「性的指向・性自認に関わるハラスメントがないよう引き続き職場環境の整備に取り組む」などの回答があった。

## 拡大労働条件・組織化担当者会議

### 会計年度任用職員 確実な条例化の取り組みと組織化にむけた運動強化を意思統一



事例報告する鶴野さん(上右)、菅沼さん(上中)、田中さん(上左)

自治労は6月8日、拡大労働条件・組織化担当者会議を東京・自治労会館で開催し、約100人が参加。会計年度任用職員に勤勉手当の支給を可能とする改正地方自治法の成立を受けて、条例化と組織化の取り組み強化を意思統一した。

第1部では、本部提起の「会計年度任用職員の勤勉手当支給にむけた自治労の取り組み」を中心に議論。2024年4月からの施行にむけて2023年12月議会までに、すべての自治体で条例化することを意思統一した。

第2部では、勤勉手当支給の法改正を契機とした組織化にむけ、本部提起の「当事者運動の推進」に加え、3つの事例報告を受け議論した。

事例報告で千葉県本部臨時・非常勤等職員協議会会長の鶴野美智子さんは、当事者による自治体単組への協力要請や、地連協議会での連携を活動の活性化や成果に結び付けてい

る事例を報告。東京都本部・港区職労副委員長の菅沼拓央さんは、港区の賃金・労働条件や交渉の実態を紹介した。

また、山口県本部・長門市職労会会計年度任用職員評議会事務局長の田中雄二さんは、LINE公式アカウントを利用した組合員への連絡体制や、勧誘チラシをYouTube動画化しQRコード付き名刺の配布による勧誘の試みを紹介した。

報告を受けて参加者はグループワークを行い、課題や取り組み方法の共有をはかりながら、組織化への決意を改めて固めあった。

## 公務員連絡会【2023人勤期署名行動】

人事院総裁 様

### 要求事項

- 2023年の給与改定勧告にあたっては、全職員に対する月例給・一時金の引上げ勧告を行うこと。
- 「社会と公務の変化に応じた給与制度の整備」について、中央で働く職員のみならず地方で働く職員にも十分配慮すること。
- 公務における人材確保の観点から、引き続き初任給を中心とする若年層における民間賃金との格差解消を図ること。
- 地域手当については、これ以上の地域間格差を拡大しないこと。
- 再任用職員については、生活関連手当の支給をはじめ、その経済的負担や定年前職員との均衡を考慮して改善すること。



## 伊藤書記長に聞く「人勤期闘争」のポイント

Q 「人勤期闘争」とは何ですか？  
伊藤 春闘から8月上旬の人事院勧告までの期間に、人事院に対して賃金・労働条件の改善を求めて取り組む諸行動のことをいいます。

Q 「人勤期闘争」は、国の制度が自治体の賃金・労働条件に大きな影響を及ぼしますから、秋の自治体の交渉を左右するのです(下図参照)。  
伊藤 春闘から8月上旬の人事院勧告までの期間に、人事院に対して賃金・労働条件の改善を求めて取り組む諸行動のことをいいます。

Q 私たちにとってどんな意味がありますか？  
伊藤 人勤は、国家公務員の賃金・労働条件を政府に給と一時金を引き上げることを求める行動です。

Q 「人勤期闘争」がスタートする。中央で人事院との交渉が持たれるこの時期、職場から運動を支え、盛り上げていくには何をしたらよいか。自治労本部の伊藤功書記長に聞く。  
伊藤 春闘から8月上旬の人事院勧告までの期間に、人事院に対して賃金・労働条件の改善を求めて取り組む諸行動のことをいいます。

Q 今年の課題は？  
伊藤 まず、好調な民間春闘の結果を公務員の賃上げに反映させ、全職員の月例給と一時金を引き上げることを目指します。

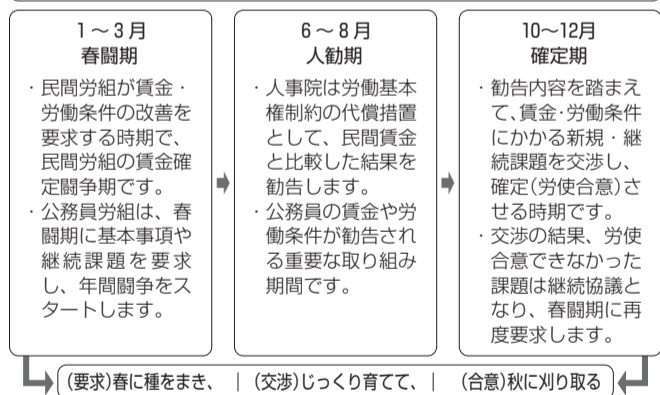
Q 具体的な取り組みは？  
伊藤 公務員連絡会に結集して署名行動をします。「1人2筆以上」が目標です。それは、中央での交渉はもとより、秋の自治体交渉の力にもなります。

Q 新たな「給与制度の整備」を公務員全体に配慮したものとすることや、地域手当によって生ずる地域格差の解消などです(上図要求事項参照)。  
伊藤 春闘から8月上旬の人事院勧告までの期間に、人事院に対して賃金・労働条件の改善を求めて取り組む諸行動のことをいいます。

## 2023 人勤期闘争

# 要求は月例給引き上げなど5項目 「1人2筆以上」の署名を人事院へ

### 自治労の賃金闘争サイクル



教えてロッキー! ろうきんってどんな人が利用できるの?の巻

労働組合や生協の組合員はもちろんパート・アルバイトなど非正規ではたらく方も使えるよ!

はたらく人なら誰でも利用できます!!

パート社員 正規社員 派遣社員 アルバイト

2022.04 ④1/8 ろうきんについてもっと知りたい方は、労働組合または最寄りのろうきんへ!



### 7月は自治労安全衛生月間

## 安全衛生と運動は「両輪」

### ～八王子市の取り組み事例～

#### 専門部署を中心に 取り組みを徹底

7月は自治労の安全衛生月間。各自治体では安全衛生体制は整備されているものの、委員会が開催されていないなど形骸化も見られる。機関紙じちろうでは、取り組みの豊富化の観点から、八王子市の事例を紹介する。

八王子市は、東京都の多摩地域南部に位置する人口約56万人の中核市。八王子市の労働安全衛生体制の特徴点として、まず「安全衛生管理課」という専門部署が設置されていることがあげられる(1990年の設置)。また、すべての職員を安全衛生管理体制の下に置く目的で、すべての職場を7つの事業場に分け、安全衛生委員会を組織している。各事業場では毎月委員会を開催。また、各事業場の総括衛生管理者と組合推薦委員を委員とする中央組織的な職員安全衛生委員会(委員長は副市長、副委員長はもう一人の副市長と職員組合の委員長)を設置し、年4回委員会を開催している。

具体的な取り組みは、職員安全衛生委員会、年度ごとに年間計画と重点目標を定め、具体的目標と取り組み事項に落とし込む。2



武藤書記長

023年度の安全重点目標は「事故や災害のない職場づくり」、衛生重点目標は「みんなで取り組む心とからだの健康づくり」。これに基づき、各事業場も計画と具体的取り組み事項を作成し、取り組みを進める。

#### 研修の充実で 意識の向上はかる

「やはり職員自身が安全衛生の重要性に対する意識を強く持つことが何より大切」と話すのは、安全衛生管理課で12年間取り組み、現在は八王子市職書記長を務める武藤美幸さん。「公務員の職務は法に基づいて執行されているにもかかわらず、安全衛生に関わる法だけは何故か少々蔑ろにされている感がある」と嘆きながら、法の遵守と学習の必要性を強調する。年間計画ではパトロールを中心とした強化運動に加え、新規採用者研修、ハラスメント研修、メンタルヘルス研修など、全事業場に関わる研修を充実させ、安全衛生の向上にむけた意識の浸透を追求している。

本部作成のポテッカード。各県本部・単組で活用し取り組みを推進しよう。



#### 安全衛生の前進へ ポテッカードの活用を

「今は組合の書記長の立場にあることもあり、組合

在りし日の河林満さん。東京・立川市職労の組合員だった。



映画化を機に復刻された『渇水』  
角川文庫 748円

1988年「自治労文芸」の入選作を原作とした映画『渇水』の上映が6月2日から始まった。作者は元自治労組合員の河林満さん(故人)。映画の感想を、自治労文芸会議代表幹事・佐藤環樹さん(北海道本部)が寄稿した。



佐藤環樹さん  
(札幌市内の映画館で)

映画『渇水』チケットをプレゼント  
全国の映画館で利用できる「ムビチケ」を、抽選で10名様にプレゼント。下記QRコードよりご応募ください。締め切りは6月23日です。当選者には購入番号、暗証番号をメールでご連絡します。  
\*当選者の発表は当選メールでのご連絡をもって代えさせていただきます。



## 『渇水』の全国上映始まる

自治労が生みの親である作品「渇水」は、1988年に自治労文芸賞を受賞した「ある執行」が原作で、「渇水」はその進化形だ。35年の時を経て、自治労組合員であった河林満さんの作品が世に出た背景は、枯渇する世の中への警鐘だ。映画を観て確信した。地球の資源は有限だが、人は便利さを求めて資源を枯渇させていく。人は便利さを求めて、AIという感情が枯渇した機械に仕事を奪われ、自らの首を絞めていく。渇く世の中を憂い、それを「渇水」という作品を通して批判しているのだ。

特に貧困家庭をテーマに、社会的困窮や格差問題、育児放棄などといった課題が未解決な現状に、「なにやってんだ!」と天国から河林さんが怒っている。そう私は思う。

最後に、生前の河林さんともに共有した時間は、私の財産だ。「渇水」の映画化を喜ぶとともに、河林さん心からの謝意を表したい。

「渇水」は文学界新人賞を受賞後、芥川賞候補となる。しかし壮絶なラッシュが選考委員に酷評され、芥川賞を逃す。原作を知る人にとっては、賛否両論のラッシュがどうなるのか興味は尽きない。映画の見どころのひとつだ。作品の完成度は高く、原作を知らない人にももちろん、お勧めする。

### 『渇水』のコンセプトは人間の理解である

自治労文芸会議代表幹事 佐藤環樹



丸本百合子さん 竹信三恵子さん



分科会で意見交換する参加者

### 60周年を記念して開催 レセプションで交流も

女性部は5月27、28日、学びあい、運動を前進させよう」と話した。基調講演ではジャーナリストの竹信三恵子さんが「女性雇用の劣化と『生活からの壊憲』の乗り越え方」と題して講演。百合レイニスクリニクス院長の丸本百合子さんが「女性が健康で働き続けるために私のからだどリップロダクティブ・ヘルス/ライツ」と題して記念講演を行った。初日終了後には60周年を祝うレセプションを開催。参加者は交流を深めた。

### 女性部 第61回はたらく女性の集会

幸せは、ひとりじゃつくりえない。

もしもが起きるその前に...入って安心!  
住まいと家財のための 自然災害共済

チェック1 「自然災害共済」は、「火災共済」に付帯して利用できます。  
チェック2 大型タイプなら手厚い保障を受けられます。  
チェック3 賃貸住宅にお住まいの方も、大切な家財のためにご利用ください。

住まいる共済  
火災共済・自然災害共済

くみん共済(全労済) 全国労働者共済生活協同組合連合会  
自治労共済 推進本部  
全日本自治体労働者共済生活協同組合